

令和3年 4月分 会 計 帳 簿

支出項目	広報費
------	-----

NO	月日	内 容		支 出 額	証 明 書 類	
		品 目	支 出 先		領 取 書 号	払 込 明 細 号
1	4月30日	会派日本共産党弘前市議団だより 4月23日(第21号)発行、15,000部作成 印刷・ポスティング料	サンキュウ企画出版	318,450	1	
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
月 小 計				318,450		

領 収 書 貼 付 用 紙

支 出 項 目	広 報 費	領収書番号	1
---------	-------	-------	---

領 収 証 弘前市議会会派日本共産党 様 No. _____

金 額

¥ 3 1 8 4 5 0

内 訳

現金

小切手 /

手形 /

消費税額等(%)

消費税額等(%)

但弘前市議団だより第21号印刷代、ポスティング料

令和3年4月30日 上記正に領収いたしました

サンキュウ企画出版

代表 田邊 繁美

〒036-8242 弘前市大原二丁目3-3

TEL/FAX:0172-88-3341

登録番号



QR1620

支出目的・内容

会派日本共産党弘前市議団だより (第21号) に係る印刷・ポスティング料

備 考

発行月日：令和3年4月23日

作成部数：15,000部

成果品1部添付

請求書 (月度)

令和3年4月21日

サンキュウ企画出版

代表 田邊 繁美

〒036-8242 弘前市大原二丁目3-3

TEL/FAX:0172-88-3341

弘前市議会 会長 日本共産党 様

登録番号

税込合計金額 ¥318,450

摘要		金額				備考
前月請求残高					0	
別紙請求書 (税抜・税込) / 枚			289500			
税率 10%	消費税額等					
	金 額		28950			
税率 %	消費税額等					
	金 額					
当月請求額			318450			

上記のとおり御請求申し上げます

GD13820

請求書

令和3年4月21日

No.

サンキュウ企画出版

代表 田邊 繁美

〒036-8242 弘前市大原二丁目3-3

TEL/FAX:0172-88-3341

弘前市議会 会長 日本共産党 様

下記のとおり御請求申し上げます

登録番号

品名	数量	単価	金額 (税抜)	金額 (税込)	税率 (%)	摘要
1 弘前市議団だより 第21号	15000枚	14.30		214500		
2 ポスティング料	15000枚	5		75000		
3						
4						
5						
6						
7						
税率 %	消費税額等		合計 (税抜)	289500		
税率 10%	消費税額等	28950	合計 (税込)	318450		
			税込合計金額	¥318,450		

GD13820

会派日本共産党 弘前市議団だより

第21号

2021年4月23日

発行：日本共産党弘前市議団

〔連絡先〕
 こし明男 TEL・FAX 34-1368
 石田久 TEL 35-5160
 千葉こうき TEL・FAX 88-6551

三月議会で、櫻田市長が国保料「引き下げ」を表明 大幅な引き下げをめざし、党市議団はさらに奮闘を決意

日本共産党弘前市議団が、三月議会で櫻田市長が国保料の「引き下げ」を表明したことについて、次のような見解を発表しました。

2021年3月12日

日本共産党弘前市議団 かし明男 石田久 千葉こうき

1、開催中の弘前市議会の3月4日、櫻田市長は、6月市議会を目標に「国保料の引き下げ」を表明しました。これは、石田久市議の一般質問への、答弁で明らかになったものです。

私たち党市議団は、長い間ほぼ毎回の議会で、国保料の減額を要望してきたものとして、今回の櫻田市長の答弁を、率直に歓迎するものであります。

2、国保料の引き下げが、ほぼ実現するまでには、多くの国保加入者や、地域の市民、住民からの切なる要望がありました。

特にこの間、国保料の引き下げを求めて署名行動、対市交渉などの運動を粘り強くとり組ん

できた中弘南黒社会保障推進協議会の存在を忘れてはなりません。

3、国保料の大幅な引き下げを求めて、6月市議会に向けて、新たな運動へ立ち上がることを、呼びかけます。

「引き下げ」の内容として、「所得率の変更」と「均等割りの減額」が示されています。

黙っていても、わずかばかりの国保料引き下げに落ち着く可能性があります。

私達は、多くの国保加入者や、市民・住民団体とも共闘して、引き続いてこの運動のために奮闘することをここに表明します。



2月、市内の障がい者施設を訪問。日中サービス支援型共同生活事業所の取り組みについて、お話を伺いました。

3月議会在開催 2月19日～3月18日

令和3年第一回弘前市議会定例会（3月議会）は、2月19日から3月18日までの28日間、開かれました。議案は賛成しました。

令和3年第一回弘前市議会定例会（3月議会）は、2月19日から3月18日までの28日間、開かれました。議案は賛成しました。

櫻田市長からは、令和3年度弘前市一般会計予算をはじめ44件の議案が提出されました。日本共産党市議団は、これら議案のうち弘前市一般会計予算、国民健康保険特別会計予算、介護保険特別会計予算を、介護保険料改正条例の4件

に反対の態度をとり、残る議案は賛成しました。一般会計予算では、こし明男市議が、コロナ対策、8市町村圏域・定住自立圏、マイナンバー等デジタル化などの問題点がありと反対討論を行いました。今回の「弘前市議団だより」では、2面から4面にかけて、千葉こうき、石田久、こし明男の各市議が報告を行います。

千葉こうき 市議会議員

新型コロナ対策 福祉施設、医療従事者に集中的・定期的な検査を！！

千葉こうき市議の一般質問の概略をご紹介します。

新型コロナ対策について①

■医療従事者の自主検査に支援を

千葉こうき市議は、医療従事者の声を紹介しながら、特に、コロナ患者に対応する医療従事者への検査について、「県に行政検査を求めよ」、「医療機関が行う自主検査を市の補助金で応援せよ」と質問しました。

市は、「市として弘前保健所管内における感染動向を踏まえて、状況に応じて行政検査の対象を適切に設定されるよう、県に提案する」と答弁しました。

さらに、千葉市議は「市の医療従事者宿泊支援事業費補助金は、コロナ感染者等に対応した医療従事者の『心身の負担軽減』のためとしている。自主検査への支援も同じく『心身の負担軽減』をし、病院という社会的インフラを継続的に維持する側面を持つ。なぜ、自主検査には補助金を出せないのか」と迫りました。市は「県に提案する」と、繰り返すだけでした。

※ 医療従事者宿泊支援事業費補助金。弘前市の事業として、コロナ感染者等に対応した医療従事者が、心身の負担軽減のため宿泊施設を利用する費用を補助しています。



城東5丁目。千葉こうき市議は、住民からの要望を市道路維持課に連絡。危険個所にカラーコーンを置いてくれました。

新型コロナ対策について②

■福祉施設での自主検査に支援を

千葉こうき市議は、福祉施設で働く職員のみなさんの声を紹介しながら、「高齢者施設での定期的な行政検査実施の体制確立へ、県に要望を」、「市は高齢者施設での自主検査への支援を」と、質問しました。

市は、行政検査について「県において、必要な体制を確立するものと考えている」と答弁。また、「自主的検査を定期的に行うことについては、行政検査と重複することから、適当ではないと考えるが、各福祉施設において判断すべきもの」と、従来の延長線上での答弁。

ところが、1月22日付の厚労省「事務連絡」では、医療提供体制や公衆衛生体制への負担を配慮した検査体制の推進を示しています。

また、千葉市議は、「弘前市介護福祉施設等安全対策事業補助金」について質問。市は、検査費用もその補助対象としており、その申請件数は、1法人2施設と答弁。さらに、検査費用が補助対象であることは、補助金要項等に明確に表記されておらず、その法人から申請があったのは、相談があつて伝えたと答弁しました。

そこで、今回の補助金について、検査も補助対象であることが、多くの施設に知れ渡っていないかつたことから、「各施設の判断で実施した検査について、市として補助せよ」と求め質問しました。

※ 秋田県では、福祉施設で抗原検査を実施できる体制を整備。医療従事者のPCR検査費用の助成も。

その他、一般質問では、新型コロナ対策として、労働者の休業支援金制度を広く市民にお知らせを質問。また、中学校での33人学級の完全実施へ。「市としても、県・国に要望し後押しせよ」と質問しました。

石田 久市議会議員

今議会で、石田久市議は、次の4項目を一般質問で取り上げました。

生活支援 介護保険

生活保護 国民健康保険



3月、岩木庁舎前での石田久市議。

介護保険料283円値上げに反対

厚生常任委員会で議論された介護保険料条例改定についての討論をご紹介します。

石田久市議は、第8期弘前市介護保険事業計画に基づき、保険料の基準額を月額6757円とし、第7期と比べて283円引き上げることに対して、反対しました。反対する第一の理由は、保険料をこれ以上引

き上げるべきではないということです。

今回の改定で、所得段階別のすべての階層で保険料が引き上げられます。それは、生活保護を受給している世帯や世帯全員が住民税非課税の世帯にも及んでいます。

介護保険制度が始まってから3年ごとに引き上げられ、高すぎる保険料は、年金から問答無用に天引きされています。

コロナ禍において、経済状況が厳しい今、これ以上の負担を市民に押し付けるべきではありません。第二の理由は、介護

保険法改定に伴う利用料値上げに対して、市独自の軽減を講じなかつたこととです。

すでに、利用料が高すぎて「利用抑制」が起きています。介護保健制度が始まって20年、「保険あ

生活支援2月末までに2億8千万円と大幅に増加し続ける！！

特例の小口資金と総合支援資金は合わせて2億8千万円と大幅に増え続け、相談者は、飲食業の経営者や従業員、運転代

って介護なし」の状態に、深刻さが増しています。必要な介護を保障するためには、市としての独自の利用料軽減策を行うべきと、これ以上の負担増を行うべきではないことを訴えました。

生活保護について

「扶養照会」は義務ではない！！

扶養照会は義務ではないと厚労大臣が発言しています。2019年度弘前市で扶養照会を行い、金銭的援助にむすびつき、親族による援助に至っていないのは1%と答弁がありました。

ほとんど意味のない作業に労力を割いて行う必要はありません。さらにケースワーカーの配置基準は国の配置基準を満たしておらず、現在7名不足していると答弁がありました。

一般質問の壇上から

こし明男市議会議員

1月に核兵器禁止条約が発効

核兵器が、道義的に非難され、違法なものとなった

今議会で、こし明男市議は、次の3項目の一般質問を、3月8日に行いました。

核兵器禁止条約について

質問要旨

櫻田市長の政治姿勢を問う問題として取り上げました。

今年1月22日に、核兵器禁止条約が発効されました。

核兵器が、道義的に非難されるだけでなく、違法なものとなりました。また、核兵器禁止条約への署名・批准を政界・管内閣に求める声が、被爆者団体から、地方から、国

弘前市公共施設個別施設計画(案)について

質問要旨

市の公共施設を、どのように統廃合、再編をするのかという、問題だと思えます。

そうしますと、市民への、また住民へのサービス提供に深くかかわってきます。一律的総量規制、統廃合・再編ありきではなく、住民の暮らしや地域の実態、個性、将来を

弘前圏域8市町村国土強靱化地域計画について

質問要旨

大惨事となった3・11東日本大震災の10周年がきます。

民の間から強まっています。そこで、核兵器禁止条約への全面的な賛同の意思表示を市長に求めました。

櫻田市長答弁

核兵器禁止条約への署名・批准の賛否は、国政の場で議論されるべきもの。

市は、平和宣言をしているので、核兵器のない平和な国際社会実現の願いは、同条約と変わらないものである。

見据えて住民参加で決めるべきです。

市の答弁

市は市民の財産である公共施設については、適切な維持管理のもと、長期的な視点で有効に活用しながら、市民サービスの維持・向上を図ることを目的に、本計画案の策定をしたもの。

大規模災害から国民の生命財産を守り抜き、人々の営みを守りたいという願いは、まっ

たく同じです。この間、政府による地域計画の作成が、急ピッチで指導がされたようであります。こうした中、どのようなものとなって、市議会市民の前にでてきたのでしょうか。

市の答弁

国や県の動向を踏まえながら、住民の生命や財産を守る

エピソード 予算決算常任委員会の質疑から

「ミスさくら」コンテストについて質問

友人の女性の方から、桜祭りでは選ばれる「ミスコンテスト」の件で、意見を頂戴して、予算審議でとりあげました。

相次いで中止・延期となっている中でコンテストでしたので、議会の注目度もあつたようです。予算関係と、審査内容などに触れた後、「ジエンダー問題」「男女共同参画」が強調されているので、「今日の審議は問題提起したい。」と主張。

平和首長会議加盟が、市HPに掲載へ

こし市議の「平和首長会議加盟を市民にアピールすべき」との質問に、市は「前向きに検討したい」と答弁。その後

だけでなく、経済社会活動を安全に営むことができる地域づくりを通じて、地域の経済成長にも資するものである。今後、計画案は間もなく公表の予定で、安心・安全な防災体制を構築して、災害から市民のいのちを守り、くらしを支えるよう努めていく。

翌日、陸奥新報がカコミ記事で報道しました。



3月、街頭からの議会報告を行うこし明男市議。

担当課長から「間もなく掲載予定」と。平和首長会議の加盟認定証と共に、市HPに掲載されるようです。

令和3年 7月分 会 計 帳 簿

支出項目	広報費
------	-----

NO	月日	内 容		支 出 額	証明書類	
		品目	支出先		領収書 番号	私 証明 番号
1	7月21日	会派日本共産党弘前市議団だより 7月16日(第22号)発行、15,000部作成 印刷・ポスティング料	サンキュウ企画出版	318,450	2	
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
月 小 計				318,450		

領 収 書 貼 付 用 紙

支 出 項 目	広 報 費	領収書番号	2

領 収 証 弘前市議会 会派日本共産党 様 No. _____

金額 ￥ 3 1 8 4 5 0

内 訳	
現金	○
小切手	/
手形	/
消費税額等(%)	
消費税額等(%)	

但 令和3年7月21日 上記正に領収いたしました

サンキュウ企画出版
代表 田 邊 繁 美
〒036-8242 弘前市大原二丁目3-3
TEL/FAX:0172-88-3341



登録番号 _____

GR1620

--	--

支出目的・内容	会派日本共産党弘前市議団だより (第22号) に係る印刷・ポスティング料
---------	--------------------------------------

備 考

発行月日：令和3年7月16日 作成部数：15,000部 成果品1部添付

請求書 () 月度)

令和3年7月15日

サンキュウ企画出版

代表 田邊 繁美

〒036-8242 弘前市大原二丁目3-3

TEL/FAX:0172-88-3341

登録番号

弘前市議会 会報 日本共産党 様

税込合計金額 ¥318,450

摘要		金額				備考
前月請求残高					0	
別紙請求書(税抜・税込) / 枚			289500			
税率 10 %	消費税額等					
	金額		28950			
税率 %	消費税額等					
	金額					
当月請求額			318450			

上記のとおり御請求申し上げます



GD19820

請求書 令和3年7月15日

No.

サンキュウ企画出版

代表 田邊 繁美

〒036-8242 弘前市大原二丁目3-3

TEL/FAX:0172-88-3341

弘前市議会 会報 日本共産党 様

下記のとおり御請求申し上げます

登録番号

品名	数量	単価	金額(税抜)	税率(%)	摘要
弘前市議団だより 第22号	15000枚	14.30	214500		
ホステイング料	15000枚	5	75000		
3					
4					
5					
6					
7					

税率 %	消費税額等	合計(税抜)	289500
税率 10%	消費税額等	合計(税込)	318450

税込合計金額 ¥318,450

GD19820

会派日本共産党 弘前市議団だより

第22号

2021年7月16日

発行：日本共産党弘前市議団

〔連絡先〕
 こし明男 TEL・FAX 34-1368
 石田久 TEL 35-5160
 千葉こうき TEL・FAX 88-6551

国保料引き下げ実現 6月市議会で 党市議団 一般質問、厚生常任委員会で奮闘



の
料の引き下げを求める集い

6月、「国保料の引き下げを求める集い」にて。

弘前市議会・令和3年第二回定例会は、6月4日開会、29日に閉会しました。櫻田市長から、議案17件（予算関係2件、条例関係7件、その他8件）が提案され、各団体から請願6件が提出されました。党市議団は、全ての議案と請願に賛成の態度をとりました。

この中で、市民注目の国保料改定（引き下げ）の条例が提案され、厚生常任委員会で石田久市議が質疑と

会派を代表しての賛成討論を行い、こし明男市議が国保に関連しての一般質問を行いました。本議案は、最終日の本会議において全議員の賛成で可決しました。

党市議団は、今回の国保料引き下げを評価し、賛成の立場で奮闘しました。

2面から4面は、登壇順に三名の市議からのレポートです。

日本共産党市議団は、国保料引き下げの条例案が可決したことを受けて、次のような声明を発表しました。

2021年6月30日
 日本共産党弘前市議団 こし明男 石田久 千葉こうき

1、弘前市議会（6月議会）は、29日の最終日に、国保料改定（引き下げ）の議案を、議員全員の賛成で可決しました。今回の「引き下げ」は、医療給付分の所得割（0・5％）と均等割（3000円）、一人当たり平均3624円、全体額で約2億円引き下げるものです。また、高い保険料に苦しんでいる国保加入者にとって、長年の願いがかなったものと言えます。

2、党市議団は今回の議会で、同議案を付託された厚生常任委員会で石田久市議が質疑を行い、次の点をあげて会派を代表しての賛成討論を行いました。

- ① 三月議会で、「引き下げ」を表明した櫻田市長の対応を「歓迎」し、公約実践として評価できる。
 - ② 「国民健康保険料の引き下げを求める要請署名」が5400筆以上集まったことに示されたように、高すぎる国保料の引き下げは、市民の願いである。
 - ③ この1年に及ぶ新型コロナウイルス禍は、収入減となる被保険者に苦難を強い、高すぎる国保料の負担感がますます強くなっている。こうした中で、1人あたり3624円引き下げることが、評価できる。
- 3、党市議団は、今回の国保料引き下げの実現を踏まえつつ、さらなる引き下げのためにこれからも、市議会で頑張ります。また、住民の安心と社会保障制度である弘前市国民健康保険制度を守り発展させるために、関係者とともに力を合わせます。

石田 久 市議会議員

一般質問で次の4項目取り上げました 新型コロナ対策 介護保険 特定健診 とがん検診 弘前市立病院職員の動向

ワクチン接種終了は10月末目標に

新型コロナワクチンの高齢者の接種が始まり、感染拡大や医療崩壊の抑制が期待され、命を守ることができると、多くの市民が安堵しています。今、65歳以上の方が100ヶ所の医療機関で個別接種を行っていません。そうした中で、石田久市議は、集団接種を含めていつごろ終了できる

のか、64歳以下のワクチン接種はいつごろから開始し、終了予定はいつごろになるのかを質問。櫻田市長は、「できれば10月末には終了したい。医師会は12歳以上の市民の8割程度が接種すると想定し、集団接種のほか、夜間接種を検討している」と答弁しました。また、市は、64歳以下

国保料の引き下げを求



6月、「国保料の引き下げを求める集い」にて。

のワクチン接種について「6月下旬に接種券を一斉発送する。基礎疾患のある人や高齢者施設職員は、接種券が手元になくても16日からかかりつけ医などで先行して予約ができる」と答弁しました。さらに、一般接種は予約

市立病院職員の動向について

新中核病院整備に向けた市立病院職員の動向について、市長は、「6月1日現在、市立病院正職員は165人、内訳は医師11人、医療技術職23人、看護職111人、事務職

の混雑を避けるため①55歳②45歳③35歳④25歳⑤12歳の5つに区分し、医療機関で順番に予約を受け付けると答弁しました。



20人。基本協定に基づく国立病院への採用対象は133人で、86人が採用を希望している」と答弁しました。



青森県の介護保険料全国で3番目に高い!

当市の第8期介護保険料基準月額額は、6757円で、県内40の保険者の中では、上から21番目であり、また、全国1571の保険者の中で、上から152番目となっています。青森県

全体では、6672円と全国で3番目に高い(大阪、沖縄県第1位で6826円)青森県の平均より保険料が高い弘前市となっています。他に特定健診とがん検診について質問しました。

千葉こうき市議会議員 小中学校の蛇口を自動式 or レバー式に、温水の蛇口も!

今議会で、千葉こうき市議は4項目にわたり一般質問。特に、今回は「市立小中学校の手洗い設備について」の質疑の概要をお知らせします。

「学校における新型コロナウィルス感染症に関する衛生管理マニュアル」学校の新しい生活様式」では、「手洗いは30秒程度かけて、水と石けんで丁寧に洗う」ことになっています。

そこで、千葉こうき市議は、市立小中学校の手洗い場の蛇口の現状、ハンドル式と比べて接触の機会を減らすことができる自動式またはレバー式の整備、蛇口の数や温水の出る蛇口の導入について質問しました。

全体の約4分の1の蛇口が、自動式またはレバー式
市教委は、設置されている蛇口の数について、小中学校あわせて3691個、その約4分の1の蛇口が、自動式またはレバー式となっていると答弁。

4校が交付金でレバー式の蛇口に交換
また、「これまで行ってきた

トイレの大規模改修工事の際に、自動式の蛇口をトイレの手洗い場に設置してきたほか、昨年度は、感染症対策等の学校教育活動継続支援事業による交付金を活用し、4校について、レバー式の蛇口に交換している」と答弁しました。

自動式やレバー式に交換する計画は

今後の整備については、「学校の建て替えや大規模改修に合わせて、非接触型の蛇口を導入する等、感染症対策につながる環境整備を行う」と答弁。

蛇口の数については、「手洗い場における蛇口の数の算定基準が示されていないため、蛇口の数が不足しているか明確な判断は難しい。しかし、手洗い場が混雑しているとの報告もあるが、改善の要望があった際には、現状を確認、対応を検討する」と答弁しました。

温水の出る蛇口の設置は、整備の可能性について検討する

温水の出る蛇口の設置については、「他自治体においては、温水が出る蛇口を設置した学校も見受けられ、冬場でも温水で手洗いができることから、児童生徒に好評であると聞いている」とし、「要望や設置費用を勘案しながら、その整備の可能性について検討する」と答弁。

仮称・弘前総合医療センターに県道付近を二車線に

千葉こうき市議は、仮称・弘前総合医療センターに接続する県道弘前平賀線に、進入レーンを設置するための予算について質問。市は40メートルの進入レーンを想定していると答弁。

現在当該県道は、二車線から一車線に狭まっています。進入レーン設置により利便性の向上が期待される一方で、安全面での不安は残りそうです。

そこで、千葉こうき市議

トイレの蛇口の自動化に約1千840万円

千葉こうき市議は、再質問で手洗い場の蛇口を交換する際に係る費用を質問。市教委は、「トイレの手洗い場については、399個のハンドル式の蛇口を自動式に取り換える場合の費用は1840万円」と答弁しました。

◎その他の質問項目 ○医療情報提供について ○マイナンバーカードについて ○商店街の活性化について

予算決算常任委員会

は、当該県道の問題箇所について、二車線にするよう求めて質問。市は「議員が指摘した件については、県と警察と協議したい」と答弁しました。



医療センターに接続する県道付近。この先が、狭くなります。

こし 明男 市議会議員

「高すぎる国保料」の実態を市議会で告発

所得の1割を大きく超える実態が全国各地で、当市でも。所得に占める負担割合が高い。所得、収入の低さも。生活費に食い込む国保料。払えば食えず。

今回の一般質問では、「国民健康保険について」質問し、「高すぎる国保料」の実態を市議会で告発しました。

「高すぎる国保料」について

■こし質問

櫻田市長の率直な感想を伺いたい。相当高いという認識か。

□市の答弁

国保料は、他の医療制度と比較して被保険者の平均年齢が高く、そのため一人

市民・住民団体の動向について

■こし質問

市に対する要望等について地元紙にしばしば登場し、かつ、国保加入者を励ます市民・住民団体がある。国保問題で行政に要望、要請等を行った、市民・住民団体のこの間の動向について答弁を。



当たりの医療費水準が高いのに対し、低所得者の割合が高いという構造的な問題を抱えている。国では、国民健康保険制度の安定的な財政運営や効率的な業務運営の確保から、都道府県運営による改革、財政支援を行っている。

国民健康保険料引き下げに係る市に対する要望の提出は、昨年度から数えて3回あり、いずれも中弘南黒社会保障推進協議会からの署名、要望書である。要望事項は、国保料の大幅引き下げ、均等割り・世帯割を1万円引き下げ、高校生世代まで均等割りを全額免除となっている。

国保改善・強化について

■こし質問

現状の行き詰まった、構造的国保問題は、どのように解決すればよいか。全国国保改善・強化についてというところで、令和2年11月13日国保制度改善強化全国大会が、開かれている。この大会の概要、構成団体ならびに、弘前市の関与等について答弁を。

□市の答弁

この大会は、全国47都道府県の国保団体連合会が、国民健康保険中央会とともに、全国市長会、全国町村会、全国市議会議長会などと、毎年開催しているもの。直近の大会では、「国保の財政基盤強化のための公費投入の確保を確実に実現するとともに、保険者努力支援制度等が有効



6月、2021年国民平和行進、弘前市内のスタンディングで。市民のみなさんと共に行動しました。


に活用されるよう、財政支援の充実を図ること」など、要望している。市としても今後、将来に向けて国保制度を国民のいのちを守る社会保障制度として機能させていくために、国に要望していくものである。

令和3年10月分 会 計 帳 簿

支出項目	広報費
------	-----

NO	月日	内 容		支 出 額	証 明 書 類	
		品 目	支 出 先		領 収 書 番 号	支 払 証 明 書 番 号
1	10月14日	会派日本共産党弘前市議団だより 10月15日(第23号)発行、15,000部作成 印刷・ポスティング料	サンキュウ企画出版	318,450	3	
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
月 小 計				318,450		

領 収 書 貼 付 用 紙

支 出 項 目	広 報 費	領収書番号	3														
<p style="text-align: center;">領 収 証 弘前市議会会派日本共産党様 No. _____</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"><tr><td style="width: 10%;">金 額</td><td style="width: 10%; text-align: center;">¥</td><td style="width: 10%; text-align: center;">3</td><td style="width: 10%; text-align: center;">1</td><td style="width: 10%; text-align: center;">8</td><td style="width: 10%; text-align: center;">4</td><td style="width: 10%; text-align: center;">5</td><td style="width: 10%; text-align: center;">0</td></tr></table> <p>内 訳 _____ 但</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"><tr><td style="width: 10%;">現金</td><td style="width: 10%; text-align: center;">/</td></tr><tr><td>小切手</td><td style="width: 10%; text-align: center;">/</td></tr><tr><td>手形</td><td style="width: 10%; text-align: center;">/</td></tr></table> <p>消費税額等(%) _____</p> <p>消費税額等(%) _____</p> <p style="text-align: center;">令和3年10月14日 上記正に領収いたしました</p> <p style="text-align: center;">サンキュウ企画出版</p> <p style="text-align: center;">代表 田 邊 繁 美</p> <p style="text-align: center;">〒036-8242 弘前市大原二丁目3-3</p> <p style="text-align: center;">TEL/FAX:0172-88-3341</p> <p>登録番号 _____</p>  <p style="text-align: right;">GR1620</p>				金 額	¥	3	1	8	4	5	0	現金	/	小切手	/	手形	/
金 額	¥	3	1	8	4	5	0										
現金	/																
小切手	/																
手形	/																
支出目的・内容	会派日本共産党弘前市議団だより (第23号) に係る印刷・ポスティング料																
備 考																	
発行月日：令和3年10月15日 作成部数：15,000部 成果品1部添付																	

請求書 () 月限)

3年10月13日

サンキュウ企画出版

代表 田邊 繁美

〒036-8242 弘前市大原二丁目3-3
TEL/FAX:0172-88-3341

弘前市議会 会派 日本共産党 様

税込合計金額 ¥318,450

摘要		金額		備考
前月請求残高			0	
別紙請求書 (税抜・税込) 合計 枚	税率 10%対象 1 枚	金額	289500	
		消費税額等	28950	
	税率 %対象 枚	金額		
		消費税額等		
当月請求額		318450		

上記のとおり御請求申し上げます

コクヨ ウ-329

請求書 令和3年10月13日

No.

サンキュウ企画出版

代表 田邊 繁美

〒036-8242 弘前市大原二丁目3-3
TEL/FAX:0172-88-3341

弘前市議会 会派 日本共産党 様

下記のとおり御請求申し上げます

登録番号

品名	数量	単価	金額 (税抜)	税込	税率(%)	摘要
1 弘前市議団だより 第23号	15000部	14.30	214500			
2 ポスティング料	15000部	5	75000			
3						
4						
5						
6						
7						
税率 %	消費税額等		合計 (税抜・税込)	289500		
税率 10 %	消費税額等	28950	合計 (税抜・税込)	318450		
			税込合計金額	¥318,450		

会派日本共産党 弘前市議団だより

第23号

2021年10月15日

発行：日本共産党弘前市議団

〔連絡先〕
 こし明男 TEL・FAX 34-1368
 石田 久 TEL 35-5160
 千葉こうき TEL・FAX 88-6551

9月議会 市政に一層の市民の命・暮らし応援のコロナ対策求め奮闘

令和3年度第3回定例会市議会（9月議会）は、8月27日に開会し、9月24日に閉会。29日間行われ、党市議団はこの中で昨年度の決算議案3件（一般会計、国保会計、



9月、街頭で議会報告を行う共産党弘前市議団の3市議。右側から石田久市議、こし明男市議、千葉こうき市議

介護保険会計）に反対の態度をとりました。3名の党市議団は、今議会も一般質問、総務・厚生・経済文教の常任委員会、予算決算常任委員会、質疑、討論に参加。市民の願いや声をしっかりと、奮闘しました。一般会計決算ではこ

し明男市議が、国保特別会計決算では石田久市議が認定に反対する討論を行いました。また、千葉こうき市議が一般質問で、米価暴落対策として、「過剰在庫を政府が買い取り、市場から隔離することを国に要請せよ」と市に求めました。

□一般会計決算に対する反対討論

こし明男市議

消費税の対応について。周辺自治体からなる圏域単位に標準化するものと税一体化改革、消費税10%をすすめる国言なりの姿勢。置く必要はない。市は23次にわたり補正予算を組んできたが、今後、コロナ対策に万全を期すよう希望する。

広域連携について。今、市町村単位で担っている行政を中心都市と

□国保特別会計決算に対する反対討論

石田 久市議

第一は、高すぎる保険料の実施が続いているから。第二は、保険料が高く、資格証明書や短期へ転換するべきです。保険証が多いから。積極的に減免制度、福祉政策につなげる方向へ転換するべきです。

石田 久市議員

コロナ禍、市民のいのち・暮らしが最優先の市政を!



街頭から訴える石田久市議

石田久市議は、今回の一般質問で、5項目について質問しましたので、その概要をご紹介します。

ワクチン接種、国が求める11月末までに完了したい(市答弁)

ワクチン接種の市の取り組みについての質問に、市は次のように答弁しました。

弘前市医師会市内約100の医療機関体制で取り組んできたが、ワクチンの供給量が大幅に減少し、コロナ感染症の感

染状況を踏まえ、広域接種会場を設置。可能な限り個別接種を進めるとともに、県の広域接種についても、県の広域接種についても周知を図り、効果的に活用しながら、国が求める11月末までに接種を完了することができるよう取り組む。

介護保険施設利用者の食費等負担増は中止を

特別養護老人ホーム等の入所施設やショートステイを利用した場合の食費や居住費負担を軽減する「補足給付」が8月から見直され、第3段階②へ区分され、年金収入が120万円を超える利用者は、これまで1日650円の食費が倍化し、大幅な負担増となります。

弘前市で影響を受ける高齢者は416名にのぼり、預貯金等基準額の超過により補足給付の要件に非該当となりました。施設利用ができなくなるとの悲鳴が上がっています。党市議団は国に対し負担増中止を求めるべきと主張しています。

第2期青森県国保運営方針は、令和7年度まで3方式にする

第2期青森県国保運営方針についての質問に、市は次のように答弁しました。

現在、市町村における

保険料の算定方式は、所得割、平等割、均等割の3つの賦課をする3方式と、資産割を加えた4方式があり、令和7年度までにすべての市町村で3方式に統一する。

法定外の一般会計からの繰入や繰上充用に頼ることなく運営に努める。保険料の統一時期は明確に示されていない。

その他、コロナ禍での市民の暮らしについて、次世代医療基盤法による医療・保険の情報提供について質問しました。

千葉こうき 市会議員

過剰在庫の市場隔離を政府に求めよ!

ストップ 米価暴落



街頭から訴える
千葉こうき市議

今回、千葉こうき市議が行った一般質問の中で、特に、「米価暴落対策について」の質疑の概要をご紹介します。その他、千葉市議は、「生活保護世帯の冷房施設の設置」や「教育行政」について質問しました。

9月8日、全農県本部は2021年産米の生産者概算金（仮渡し金、60キ当たり）目安額を示しましたが、「つがるロマン」「まつしぐら」ともに前年産比3400円減で8千円台。過去最大の下げ幅となり、津軽地域に激震が走りました。

千葉市議は、その生産者概算金の目安額が示される前日の7日に登壇し、一般質問を行いました。その中で「コロナ禍の長期化によりコメの需給環境が悪化しており、第5波の感染拡大で更なる悪化が懸念される。ま

た、米在庫についても、当初見通しより20万トン前後上回って新年度に繰り越されると言われており、21年産の大暴落にとどまらず、22年産の米価にまで影響を及ぼしかねない事態」として、当市の「米価暴落対策について」質問しました。

■当市の米価暴落対策

市は、「令和3年産での米価下落による農業経営への影響が懸念されていたことから、市や農業協同組合等で構成する『弘前市農業再生協議会』では、主食用米の作付け農業者に対して、主食用米からの転換を促すチラシや収入減少影響緩和交付金、いわゆるナラシ対策の加入促進チラシを配布した」と答弁。さらに、この結果について、「呼びかけ後に飼料用米

に転換した農業者は18経営体に上り、本年産における飼料用米の取組者は合計で33経営体となり、取組面積は昨年度の約6倍の約190haとなった。また、呼びかけ後のナラシ対策加入者は52経営体となり、合計で94経営体となった」と、答弁しました。

■転作補助金拡充を求めよ

千葉市議は、「転作補助金の財源が安定し、拡充されることが必要。市として、この点を国に要請する考えはないか」と質問。

市は「水田活用の直接支払交付金の財源確保及び拡充は、農業者が需要に応じた生産・販売に安心して取り組むとともに、水田を有効活用して麦、大豆等の食料自給率の向上に資する作物の生産を安定的に行う上で重要なことであることから、機会を捉え、国に対して働きかけた」と答弁。



■過剰在庫の市場隔離を求めよ

コメの過剰在庫の買い取りで市場から隔離することについては、すでに、全国知事会でも政府に要望しています。

そこで、千葉市議は「コロナ禍での米の大幅需要減」に対して、「過剰在庫を政府が買い取り、市場から隔離。一方、買い取った米を生活困窮者学生、子ども食堂などへ大規模に供給し、コメ需要を維持する事を国に要請する考えはないか」と質問。また、ミニマム・アクセス米77万トンの輸入を中止または削減については、日本共産党や多くの農民団体が主張しているとなりました。

その後、9月22日、弘前市など8市町村が「備蓄米買い入れ枠拡大」や「水田化活用の直接支払い交付金の十分な予算確保」など8項目を国や県等に要望することで合意。27日には、県選出の国会議員に緊急要望しました。

こし 明男 市会議員

「健康づくりのまちなか拠点」とは何か?

どうなる市立病院後と一大小学校跡地の活用は、事業の進ちよくを問う。

こし明男市議は9月9日に本会議場で、一般質問を次の3項目で行いましたので、その概要をお知らせします。また、今議会は前年度の決算審議でもありましたので、取り上げた項目も報告します。

一般質問の質疑内容と、市の答弁

市立病院・旧一大小学校跡地活用検討事業

■質疑内容

6月に、「基本構想案」が示され、当該建物・跡地が「健康づくりのまちなか拠点」として整備されるとあるが、その内容は。

□市の答弁

健康づくりのまちなか拠点と位置づけ、「健康寿命の延伸」につなげた。現在の弘前総合健康

保健センター(野田)の機能を移転させて、拡充する。

アスベスト含有分析

■質疑内容

この5月に最高裁判決が出され、国に損害賠償を請求の内容であった。

□市の答弁

市ではこの3年間、民間建築物の調査―アスベスト含有・分析調査を実施した。委託業者を選定し、今年度は、50棟を調査件数として、現地調査を今、行っているものである。

弘前市第三セクター

■質疑内容

市の対応を問う。第三セクター評価委員会の「基本指針」については今も踏襲しているとの考え方でよいか。また、現在の第三セクターへの具体的対応について。

□市の答弁

市の第三セクターは現在3法人で、「基本指針」に基づいて対応をしている。今後も経営状況等を

適切に把握の上、個別具体的な事情等を踏まえながら、適切な関与を行っていく。

※第三セクターとは

市の出資比率50%以上の法人で、現在は、みどりの協会、岩木振興公社、星と森のロマンピアの3社です。弘前では、これまで、リゾート(株)、土地開発公社、ウオーターフロン(株)などが、廃止倒産しています。

市職員の待遇について

予算決算常任委員会

今議会では、前年度の一般会計の決算議案も、討議されました。

私はコロナ禍の下で、正規の職員のみならず再任用と会計年度任用職員全てが、頑張っていることに敬意を表しながら、次の5項目で質疑を行いました。質疑の内容は、以下の通りです。

- ① コロナ禍での人件費・残業手当について。
- ② 前年度に比べて、一般職

の一時金と月給の改定について問う。③高卒職員の採用数と、初任給を問う。④再任用職員の期末、勤勉手当について。⑤会計任用職員の期末、勤勉手当について問う。

この夏に、次年度の国家公務員の給与等の減額を人事院が決めました。この影響は、地方にもおよびることとなり、地方公務員の給与の減は必至です。頑張らねばなりません。



街頭から訴えるこし明男市議

令和4年 1月分 会 計 帳 簿

支出項目	広報費
------	-----

NO	月日	内 容		支 出 額	証明書類	
		品目	支出先		領収書 番号	私 証明 書 番号
1	1月20日	会派日本共産党弘前市議団だより 1月21日(第24号)発行、15,000部作成 印刷・ポスティング料	サンキュウ企画出版	318,450	4	
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
月 小 計				318,450		

領 収 書 貼 付 用 紙

支 出 項 目	広 報 費	領収書番号	4

領 収 証 弘前市議会 会派日本共産党 様 No. _____

金額

¥	3	1	8	4	5	0
---	---	---	---	---	---	---

内 訳
現金
小切手 /
手形 /
消費税額等(%)
消費税額等(%)

但

令和4年1月20日 上記正に領収いたしました

サンキュウ企画出版

代表 田 邊 繁 美

〒036-8242 弘前市大原二丁目3-3
TEL/FAX:0172-88-3341

登録番号



GR1620

--	--

支出目的・内容	会派日本共産党弘前市議団だより (第24号) に係る印刷・ポスティング料
---------	--------------------------------------

備 考

発行月日：令和4年1月21日 作成部数：15,000部 成果品1部添付

請求書 () 月限

令和4年1月19日
サンキュウ企画出版
 代表 田邊 繁美
 〒036-8242 弘前市大原二丁目3-3
 TEL/FAX:0172-88-3341

弘前市議会 会派 日本共産党 様

税込合計金額 ¥318,450

摘 要		金 額				備 考
前 月 請 求 残 高					0	
別紙請求書 (税抜・税込) 合計 / 枚	税率 10%対象 1 枚	金 額			289500	
		消費税額等			28950	
	税率 %対象 枚	金 額				
		消費税額等				
当 月 請 求 額				¥318450		

上記のとおり御請求申し上げます

コクヨ ウ-329

請求書 令和4年1月19日

No. _____

弘前市議会 会派 日本共産党 様

サンキュウ企画出版
 代表 田邊 繁美
 〒036-8242 弘前市大原二丁目3-3
 TEL/FAX:0172-88-3341

下記のとおり御請求申し上げます

登録番号

品 名	数 量	単 価	金 額 (税抜・税込)	税率(%)	摘 要
1 弘前市議団だより 第24号	15000部	14.30	214500		
2 " ポストイン料	15000部	5	75000		
3					
4					
5					
6					
7					
税率 10%	消費税額等	28950	合計 (税抜・税込) 289500		
税率 %	消費税額等		合計 (税抜・税込) 318450		

税込合計金額 ¥318,450

会派日本共産党 弘前市議団だより

第24号

2022年1月21日

発行：日本共産党弘前市議団

〔連絡先〕
 こし明男 TEL・FAX 34-1368
 石田久 TEL 35-5160
 千葉こうき TEL・FAX 88-6551

誰もが安心して希望を持って暮らせる弘前を 市民生活応援を第一に頑張ります



12月議会報告

令和3年度第四回定例市議会は、昨年11月26日から12月21日まで開かれました。

櫻田市長からは、補正予算、条例改正等の議案27件が提案されました。

議案の提案、議決が初日であったり、さらに最終日であったりなどの「緊急」的処理が目立ちました。多くは、国・政府の予算処理と関係したことです。内容的には「コロナ対策、緊急国民向け対策」などの予算措置が

含まれていたものです。党市議団は、これらの提案議案のなかで、一般職員給与引き下げ、母子生活支援施設の廃止、図書館指定管理者の指定の3件の議案に反対しました。

党市議団は、今議会も、市民生活応援の立場で奮闘し、あらゆる機会

で積極的に質疑・討論を行いました。2面から4面にかけて、こし・石田・千葉の各市議からの報告があります。

「現金10万円一括給付へ補正予算審議で石田市議が、コロナ支援給付金10万円の現金支給を市独自で

もと主張、奮闘しました。農民組合からの請願
津軽農民組合が提出した「コロナ禍による米の需給改善と米価下落の対策を求める請願」の紹介議員に党三市議がなり、経済文教常任委員で千葉市議が賛成討論を行いました。

12月24日、党弘前市議団3市議が街頭から議会報告を行いました。

□ 監査委員条例改正を有志議員で強行

今議会、監査委員条例の一部改正が、有志議員らによつて緊急上程、強行されました。

本会議では、千葉市議が質疑。こし市議が①あまりにも拙速、②市議会の中に不統一を生み出すものなどの反対の意

見を述べました。市議会は、昨年の6月に市議会から1名の監査委員選出の櫻田市長提案を否決しています。党市議団は、このとき

医療情報の提供拒否
補正予算審議で千葉市議は、次世代医療基盤法に基づく医療情報の提供拒否件数を質問。市は、

「12月に入つてから10日までで109件の申し出。合計が180件」と答弁。

賛成の態度をとっています。

石田 久 市議会議員

社会保障の「最後のセーフティネット」 生活保護の申請は国民の権利

石田久市議は、今回の一般質問で3項目について質問。特に、「生活保護ついて」の質疑の概要をお知らせします。

最後のセーフティネット トについての考え

コロナ禍の影響による失業などで、生活に困窮する人が増えています。社会保障の「最後のセーフティネット」についての石田久市議の質問に、市は次のように答弁しました。

厚生労働省のホームページには、生活保護申請は国民の権利であること、ためらわずにご相談くださいと。しかしながら、生活保護に対して、「恥ずかしいこと」「隠したいこと」として負のイメージをお持ちだったり、また、扶養照会等、制度上やむを得ない取り扱いに抵抗を感じて申請を躊躇することも考えられる。

自動車保有しながら 生活保護を利用

自動車を保有しながら生活保護を利用することについて、市は1年程度で再就職が見込める場合や公共交通機関がない地域での通勤、早朝深夜の通勤、障害者の通勤、通院、事業用に必要などの場合には認められると答弁しました。

ケースワーカー、基準 よりも7名不足

社会福祉法で、被保護世帯80世帯につき1名の配置をすることになっているケースワーカーについて、当市では、46名必要となると39名が配置され、7名不足している状態と答弁しました。

弘前市母子生活支援施設（弘前市ひまわり荘）廃止に反対！ 厚生常任委員会

反対の理由の第1は、母子生活支援施設ひまわり荘を2021年度末で廃止する案です。コロナ

禍で非正規雇用が多い女性へしわ寄せが集中している時だからこそ、母子が一緒に入所できる唯一

の児童福祉施設は存続させるべきです。

反対の理由の第2は、ひまわり荘は、昭和40年に建設され築57年を経ているので、建物の老朽化が進んでいます。市は、令和元年9月議会で、我が党の質問に対し、「母子生活支援施設の必要性を確認し、機能を維持しながらコスト軽減できる方法などについて検討する」と答弁しています。建物の建て替えなどを含めた住環境の改善と、DV対応のための施設が24時間体制で安全が守られることが必要です。

反対の理由の第3に、ひとり親を含むすべての子育てを対象とした総合的な支援について、コロナ禍での具体的な取り組みが進んでいないことです。生活保護についても職員1人80人の対応が、100人以上となり、職員のメンタルも著しく厳しい状況です。青森県内では、青森市立すみれ寮、八戸市の

小菊荘、弘前市のひまわり荘の3ヶ所です。青森市のすみれ寮を訪問しましたが、平成26年に開設し、20世帯の定員ですが、希望者は多い状況です。ひまわり荘を廃止にするのではなく、建物の建て替えをし、世帯の自立を促進するため、母子支援員、少年指導者により、お母さんの生活支援、お子さんの療育などが必要ではないでしょうか。以上で反対討論とします。



築57年のひまわり荘

千葉こうき 市議会議員

「火を一番細くして節約。もはや限界」の声

灯油購入費の助成を実施せよ!

今回の一般質問で、千葉こうき市議が行った3項目の質疑の概要をご紹介します。

■灯油購入費の助成について

青森県内の灯油・店頭価格が昨年12月と比べても、18ℓ当たり570円以上も高騰。また、13年ぶりの高値となつていることから、千葉市議は、当市として、灯油購入費の助成をおこなう考えはないか問いました。

市は、「感染防止のため外出を控える傾向が続くと考えられることから、今冬の各家庭における灯油の消費量は例年に比べ多くなるものと推察される」と答弁。さらに、「灯油購入費の助成については、特別交付税措置

があるとしても、多額の費用を要するものであるため、市としては、引き続き国の経済対策の裏付けとなる補正予算案の動向や低所得世帯への給付の詳細と、県内及び地域の灯油価格の状況を踏まえ、支援のありかたについて検討する」と答弁しました。

■実施の際は、生活保護世帯も対象にせよ

平成19年度に、灯油購入費の助成が実施された際には、助成対象から生活保護世帯が除外されました。

そこで、千葉市議は、「生活保護制度の冬季加算が急激な灯油価格の上昇に対応する制度になつていない。また、灯油購入費の助成は市民の命に関わる問題。2014年2月の衆院災害対策特別委員会での『灯油代の助成を生活保護制度上の収入に認定しない』との答弁もある。灯油購入費の

助成の実施と、また、その際には生活保護世帯も対象にするように」と、強く要望しました。

■地域と連携した雪対策について

当市では、「弘前市雪対策総合プラン」の基本方針で、「市民が主体となつた地域コミュニティによる除排雪活動の体制づくり」、また、除雪困難者への「行き届く雪対策支援などの取り組み」を指すとしています。

そこで、除雪困難者への支援策や「地域と連携した共助事業」について、質問。市は除雪困難者宅への

除雪対応について「道路除雪だけで対応できるものではなく、市全体で取り組むべき課題である」と認識していることから、今後、考えられる施策について効果を検証しながら、令和4年度に予定している『弘前市総合計画後期基本計画』策定の際に、庁内関係課と協議の上、計画に反映させていきたい」と、答弁しました。

■プラスチック資源循環促進法について

今日、海洋プラスチックごみ問題の解決、気候変動対策を進めていくためにも、プラスチックを削減し、その廃棄物を削減し、資源循環させていくことは、大変重要な課題です。こうした中、容器・包装プラスチックごみに製品プラスチックも加えて、自治体がプラスチック資源として一括回収する仕組みを作ることを内容とする、プラスチック資源循環促進法が2022年4月から施行されるこ

とになっています。そこで、千葉市議はプラスチック資源循環における当市の役割や分別収集・方法。プラスチック廃棄物の排出抑制に向けた2R（リデュース、リユース）の取り組みなど質問しました。

最後に、プラスチック資源循環の問題は、温室効果ガス排出削減にも関わり、当市の「計画」の変更について質問しました。



街頭から議会報告を行う千葉こうき市議

こし 明男 市議会議員

ジェンダー平等の考えを市政に反映を

利用者がケガ「障がい者施設で通報 市が虐待を調査」



街頭から議会報告を行うこし明男市議

今回、こし明男市議は二項目での一般質問をおこないました。第一項目は、ジェンダー平等について。第二項目は、障がい者施設での虐待事案について。それぞれ議場では、初めての質問となりました。質疑の内容と、市の答弁の主な点は以下の通りです。

ジェンダー平等について

■こし市議質疑

弘前市は今後、男女共同参画プランには、ジェンダー平等の考えを、しっかりと反映すべき。

□桜田市長答弁
ジェンダー平等に対す

る意識が高まっていると認識している。男女共同参画をさらに推進し、誰一人取り残さない多様性のある社会を実現する機会と捉え、環境整備を進めたい。

障がい者施設での虐待事案について

■こし市議質疑

この文書タイトルの情報提供を独自に入手した。市内障がい者施設で、利用者への虐待事案が発生している、との内容。市の対応は、どのようなものか。

□健康福祉部長答弁

障がい者に対する虐待は、障がい者の尊厳を害するものである。市では、窓口の課に、9月29日に通報があったもの。市では事実関係の確認のため、10月より施設の全職員と虐待を受けたとされる方を、調査しているものである。

※おことわり
今回の事案は、個人情報等を守る観点から、施設名や個人名は公表されていません。

雑感

障がい者虐待事案を取り上げての、二、三の感想を、記します。

1、議会質問の直前に、入手した「障がい者虐

待事案報告」には、率直驚きました。施設利用者に対しての、職員「虐待行為、暴力行為」の内容が、書かれていたのです。

2、「報告」を入手の私には、これは何よりも真つ先にとり上げなければと、思ったのは当然でした。何よりも、いのち。施設利用者の尊厳、いのちを守らねばなりません。このスローガンで活動をするのが、日本共産党の地方議員だからです。どのように、取り上げるのかの、「格闘」が続いたのは言うまでもありません。

3、今から二十数年ほど前に、党市議団の先輩——きたおか市議が、とりあげたいわゆる「熱湯事件」を思い出しました。障がい者施設での「虐待行為」の実態は、後を絶ちません。